

# 生兵と十年間

中林成介 立体造形

二〇一七年六月二十一日(水)～二十五日(日)

午前十時～午後五時 最終日は四時まで

西谷ふれあい夢プラザ

宝塚市立地域利用施設西谷会館 展示ギャラリー

宝塚市大原野炭屋1-1 Tel.0797-8315810

西谷地区まちづくり協議会 文化・研修部会 Tel.0797-9111788

協力 西谷でつくる会





世阿弥の風姿花伝に「時分の花」というのがあります。若、壮、老それぞれの時に咲く芸の花のことです。私は今年七十七歳を迎えます。

作品展を「生兵と十年間」と題しました。「生兵」とは新しく生まれた自分という意味を込めた言葉です。「十年間」というのは、ひと昔といった意味です。

仏像が仏でなくなり、それまでおこなってきた仏像彫刻の制作に区切りをつけ、立体造形の制作に入ったのが四十年前です。今回の作品展では、仏像彫刻とひと昔もふた昔も前の立体造形の作品を展示します。

仏像制作の時代、立体造形の時代、そして制作は現在も進行形です。今年の秋の作品はひとつのピリオドになるかもしれませんが、こうして制作行為ができるのは幸なことです。

中林成介

